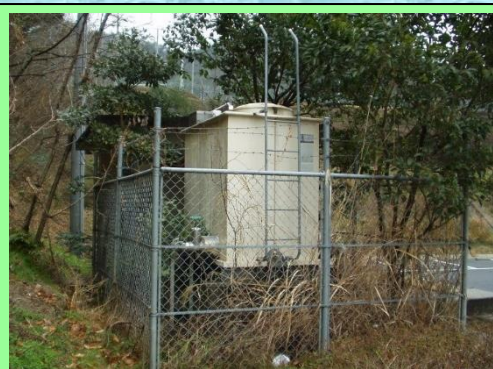


## 貯水槽の本体・周囲・内部



- ◇貯水槽の周囲は清潔かつ点検が行える環境ですか。
- ◇トラップ(はしご)は使用可能ですか。



- ◇貯水槽の周りに雑草は茂ってないですか。

水槽内部に沈殿物ある例



清掃実施後の例

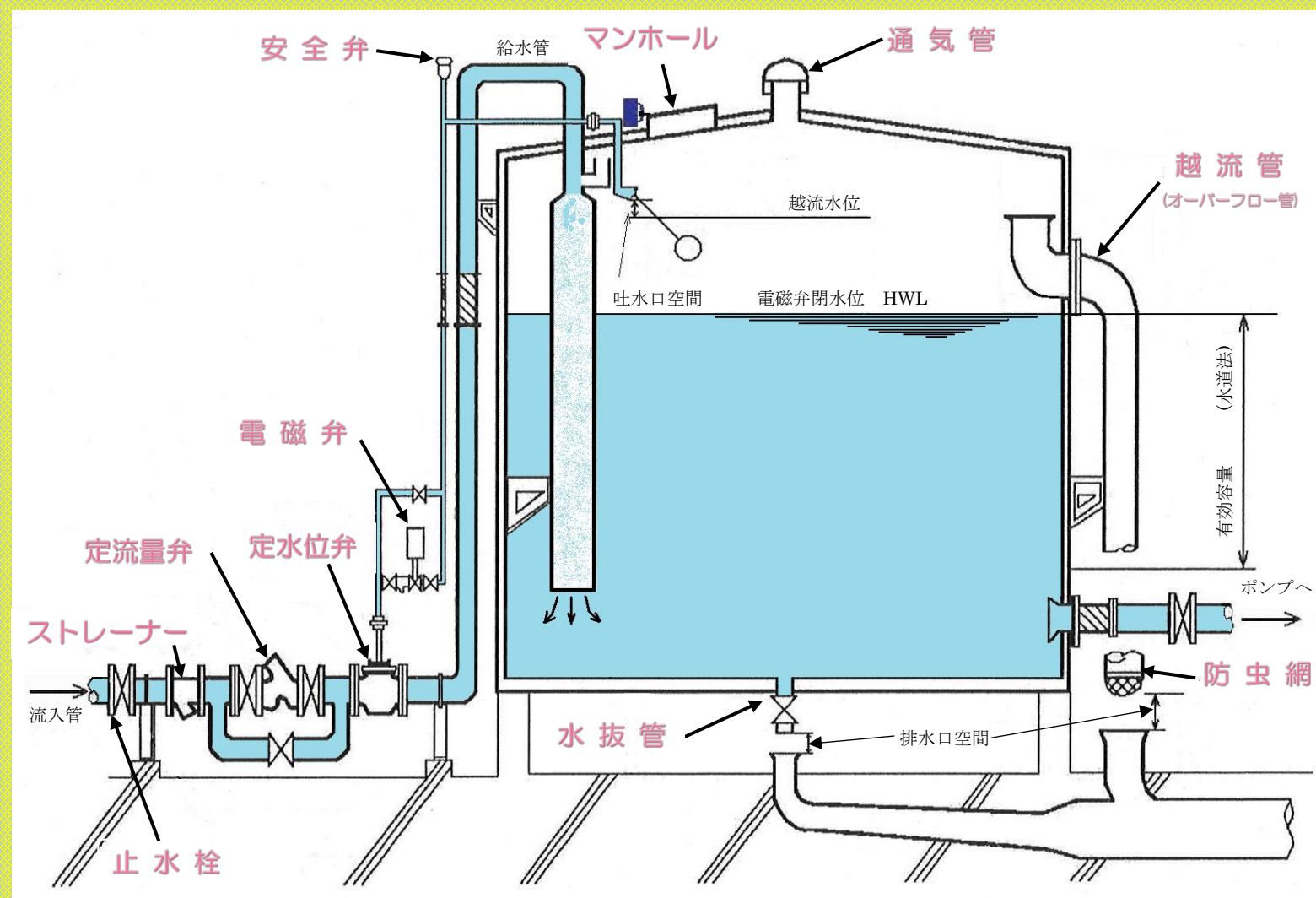
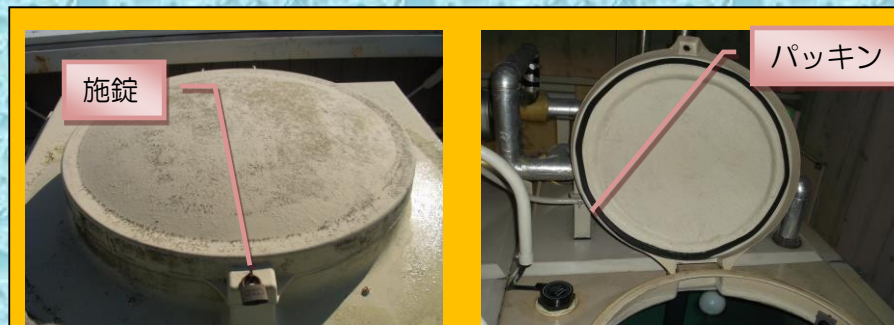


- ◇水槽内部壁面は清潔で異物・濁りはないですか。

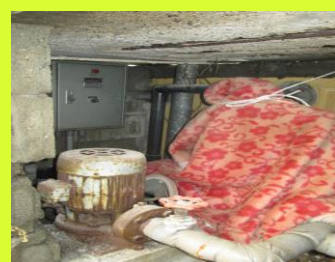
# 貯水槽チェックポイント

## マンホール

- ◇施錠はされていますか。
- ◇蓋に亀裂等破損箇所はありませんか。
- ◇蓋は密閉型で異物が入らない状態ですか。



## その他



- ◇ポンプ室は整頓されていますか。



- ◇鳥の巣はありませんか。



- ◇貯水槽の周りが常に水たまりになってないですか。



- ◇貯水槽の上部は衛生的ですか。
- ◇雨水等が入り込むような隙間・亀裂・穴はないですか。

## 通気管・越流管・水抜管



防虫網

左：良好な状態 右：破損の例



通気管

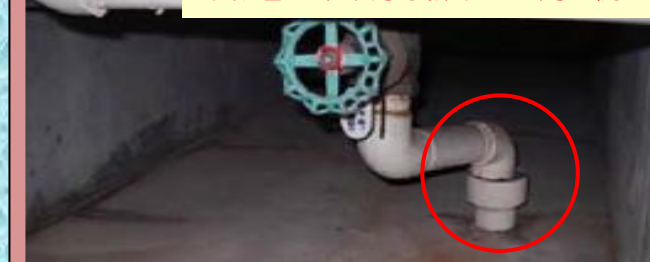
左：良好な状態 右：破損の例

- ◇越流管の防虫網(網)は設置されていますか。破損してはいませんか。
- ◇越流管や通気管から異物が入らない構造ですか。

越流管 良好な排水口空間の例



水抜管 不十分な排水口空間の例



水抜管の管端部が排水受けに入っている。

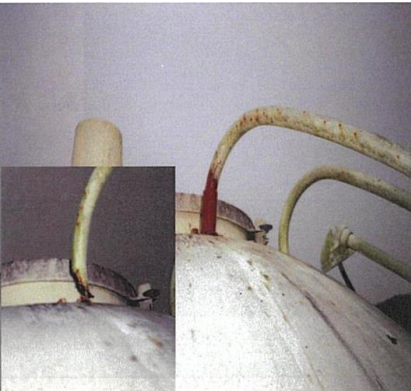
- ◇越流管や水抜管と排水管との排水口空間は十分とれていますか。

管理不備の事例

日常の管理における参考として管理不備と判断される事例の主なものを紹介します。

1 梯子の取付部が腐食していないこと

貯水槽に取り付けられている梯子は使用可能ですか。梯子取り付け部のボルト等が腐食していると脱落や折損により転落事故につながります。安全に点検・清掃を行うために梯子の状態確認をお願いします。



梯子腐食破損(上部)



梯子腐食破損(下部)

2 外壁の劣化等により光が透過する状態になっていないこと

F R P 水槽の場合、表面の劣化により光の透過がみられる場合があります。

光が透過すると槽内に藻や水生生物が繁殖して水質が悪化する場合があります。

水槽内から光の透過具合を確認してください。

対策：外壁（光の透過部分）を再塗装する。



光の透過(槽内から外にかざした手の形がはっきりと確認できる)



藻の発生

3 水槽のマンホールの状態

マンホール（水槽のふた）は、水槽と密閉していますか。破損していませんか。

密閉性が損なわれたり、破損しているとほこりやその他衛生上有

害なものが水槽内に入り、水質を悪化させるおそれがあります。

パッキンが劣化していないか、マンホールが破損していないか、風などで開かないように固定してあるかなどの確認をお願いします。



パッキンの劣化



鍵取り付け部破損



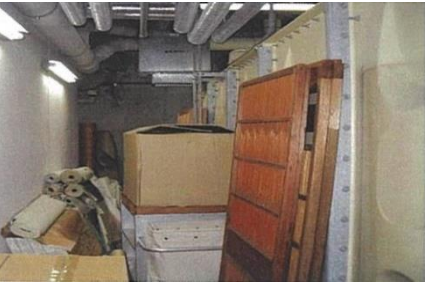
マンホール取り付け部破損

4 水槽の周囲が衛生的にたもたれていること

水槽の周囲が不衛生な状態になっていませんか。また、汚染のおそれがある施設が周囲にありますか。

水槽の周囲に雑草が生い茂っていると昆虫や蜘蛛等の住処になることがあり、不衛生な状態になるおそれがあります。

また、水槽の周囲やポンプ室等が物置かしていませんか。物が多く置いてあると点検に支障をきたすことになり、異常の発見が遅れることにつながります。



周囲が物置化



水槽下部が物置化

5 水槽周辺にたまり水等がないこと

水槽本体の漏水、水抜管バルブの漏水、設備機器からの排水等と水槽施設周囲からの排水や湧水によって水たまりがあると、蚊等の発生により不衛生になりやすいので、排水不良および漏水については箇所ごとの原因を究明しましょう。

また、高置水槽については、設置場所の排水不良によりたまり

水がしやすい施設があり、注意して泥やごみの堆積状況を確認しましょう。



排水不良によるたまり水



排水口のつまり



本体の漏水によるたまり水

6 水槽本体の破損や漏水がないこと。また、雨水等が入り込む開口部や接合部の隙間がないこと

長年の使用により腐食等によって水槽本体に亀裂(大きなひび)が入ることがあります。

パネル式水槽では、接合部のパッキン不良により漏水が発生する場合があります。

コンクリート式水槽では、化粧モルタルの割れと槽本体の亀裂があり、水槽清掃時に内部からの点検とその写真等を含む記録が重要です。



接合部から漏水



本体に亀裂



接合部のすき間

一般社団法人 全国給水衛生検査協会  
簡易専用水道検査実務マニュアルより引用